令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	14 神奈川県
市区町村名	143626 大井町
自治体区分	都道府県

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
143626 大井町	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	町内の教員の50%弱が、月45時間以上の時間外勤務を行っており、教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題となっている。	・各小中学校に地域学校協働活動推進員を配置し、学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を測る。 ・教職員への聞き取りにより、授業等に対する支援内容を充実させ、学習効果を上げるとともに効率化をめざす。	学校・家庭・地域の役割分担の明確化により、地域との協働が進み、教員の業務負担が軽減する。	月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合	48	%	45	47	・月45時間以上の時間外勤務を行う教員の割合は、依然として高いが、推進員が配置され、3年が経過し、教員との信頼関係を築けており、教員から推進員へ地域とのコーディネートを依頼されることが増えている。 ・教員の実態をつかむためにアンケートを実施しようと考えたが、それ自体が負担になりかねず、保留となった。教員のニーズに応えられるよう推進員との連携をさらに深めていきたい。	※現在、地域学校協働活動についてのホームページでの掲載について検討中。今年度中に作成し、掲載する予定である。
143626 大井町	②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	ボランティアに参加する人材が固定化され、幅広い人材や保護者以外の地域住民の参加が少ない。	・広報媒体を使った地域学校協働活動の取組を周知し、保護者以外や各学校の枠を超えた地域ボランティアを募集する。 ・地域人材名簿を充実させ、効果的な活用を図る。	幅広い地域住民が活動に参加し、地域で子どもたちを育てる意識を醸成する。	地域学校協働活動に参画する地域住民の年間延べ人数	983	人	1100	1114	・ミシンや木工、調理実習、水泳など様々な授業で地域の方々が見守りや補助を行った。今年度は、大学生のボランティアが参加するなど、保護者だけでなく幅広い町民の参加が見られた。 ・推進員や学校運営協議会委員、PTA、教員、学校支援ボランティアを対象に、地域学校協働活動研修会を行い、地域と学校の連携の意義や展望について知見を深めることができた。 ・町の広報紙（広報おい3月号）や各校のお便り、今年度の学校支援ボランティアの様子を紹介したり、募集をしたりした。参加した方の声を載せるなど、工夫された内容になっている。	※現在、地域学校協働活動についてのホームページでの掲載について検討中。今年度中に作成し、掲載する予定である。